

豊中市の図書館活動

平成19年度(2007年度)版



豊中市立図書館

ホームページアドレス

<http://www.lib.toyonaka.osaka.jp/>

はじめに

豊中市立図書館の平成19年度(2007年度)の活動状況をまとめました。

利用状況については、登録者数が約16万人で人口の約43%、貸出冊数が347万冊で、前年度より5万冊減となりましたが、これは千里図書館の移転に伴う約2ヶ月間の休館の影響であると考えられます。調査相談(レファレンス)は3,783件で、昨年度並の利用状況となっています。

豊中市では、「子ども読書活動推進計画」について、平成18年(2006年)8月に実施計画を策定し、市や市民が協力・連携し計画を総合的・具体的に推進しています。19年度(2007年度)も「とよなかこども読書マップ」の作成・子どもと本をつなぐ地域交流会など様々な事業が行われました。図書館も事業の調整や進行管理などを含め、子どもの読書環境づくりについて、その役割を果たしてまいります。

17年度(2005年度)より南部地域を中心にスタートした「リサイクル本の活用による図書館の活性化と地域における共生を推進するための事業」(しょうないREK)の協働事業についても、「多文化こどもフェスティバル」など、様々な事業が好評を得るなか、地域での活動も定着化してきました。市民の期待やニーズに応える図書館として、今後も連携し協働事業に取り組んでまいります。

北部地域の図書館については、平成20年(2008年)2月に千里図書館がリニューアルオープンし、新たな一步を歩むことができました。

今回の千里図書館の建替え移転に際しては、「豊中市新千里図書館・公民館創造会議」において、市民と協働した新たな図書館のあり方を検討することができました。これらの経験を活かしながら、各地域の図書館でも、暮らしに根ざした図書館サービスが、より向上するよう取り組んでまいります。

本市の図書館は、昭和20年3月の開設以来、「市民とともに歩む図書館」として、多くの市民・市民団体の理解と連携・協力を得て今日に至っています。

本年6月11日に改正された「図書館法」において、「図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。」(第7条の4)と定められています。市民・市民団体との協働が、情報共有を通じて、地域での新たな可能性を育み、そのことが、豊かな都市創造と市民生活の潤いにつながることを期待して、本冊子が一助となれば幸いです。

なお、今回の編集にあたり、「豊中図書館の未来を考える会」の皆様から、ご意見やご協力をいただきましたことについて、お礼を申し上げます。

平成20年(2008年)9月

豊中市立岡町図書館 館長 古川保彦

目 次

はじめに

図書館の使命・理念 基本目標

1	図書館案内	
	(1)図書館マップ	1
	(2)休館日・開館時間	2
	(3)各館施設概要	3
2	平成19年度のサービス概要と業務報告	8
	(1)個人貸出サービス	
	(2)団体貸出サービス	9
	(3)動く図書館による巡回サービス	
	(4)図書室	10
	(5)レファレンスサービス	
	(6)リクエストサービス	
	(7)障害者サービス・多文化サービス	11
	(8)千里図書館リニューアル後の報告	12
	(9)ホームページによるサービス	
	(10)広域利用サービス	13
	(11)資料の収集と保存	
	(12)行事・事業	
	平成19年度 図書館活動 おもな結果	14
	町名別利用統計表	15
3	利用率等サービス指標	19
4	豊中市立図書館 数字にまつわるあれこれ...	20
5	豊中市子ども読書活動推進計画	
	(1)豊中市子ども読書活動推進連絡協議会	22
	(2)会議等開催状況	
6	リサイクル本の活用による図書館の活性化と 地域における共生を推進するための事業(しょうないREK)	
	(1)事業の進捗状況	24
	(2)取組み内容	25
7	豊中市新千里図書館・公民館創造会議	26
8	行事・催し	27

9	図書館活動にご協力いただいた 市民団体・グループ	33
10	図書館協議会	
	(1)平成19年度の諮問事項	34
	(2)委員一覧	
	(3)開催状況	
11	予算・決算	35
12	図書館のうごき	36
13	図書館に関わる市民のとりくみ	37

公共図書館の使命・理念

- ・ 多様な資料や情報を収集・保存し、提供することにより、すべての市民に知る機会を保障します。
- ・ 民主主義と地方自治の発展に寄与します。
- ・ 市民の生きがいや心の豊かさを生み出す生涯学習を推進します。

豊中市立図書館の使命・理念

- ・ 豊中市立図書館は「ユネスコ公共図書館宣言」・「図書館法」・「図書館の自由に関する宣言」に基づき多様な資料や情報を収集・保存し提供します。
- ・ 豊中市立図書館は、すべての市民に知る自由を保障することにより、民主主義や市民自治の発展に寄与します。
- ・ 豊中市立図書館は、教育・文化・情報・社会参加の機関として、その任務を果たすことを使命とします。

豊中市立図書館の基本目標

- 1 図書館活動全般を通じて、教育と文化の向上に貢献し、人権を尊重するまちづくりをめざします。
- 2 図書館活動を活発に展開することにより、市民生活に密着した、より質の高いサービスを提供します。
- 3 図書館の運営については、納税者が納得できるよう透明性が高く、無駄のない、効果的な運営に努めます。
- 4 資料提供については、利用者の秘密を守り、知る自由を保障するため、最善を尽くします。
- 5 市民が、より豊かで潤いのある文化的な生活を営むために、必要な資料や場を提供し、市民の人間的・文化的教養の醸成を支援します。
- 6 日常生活や仕事における、さまざまな課題を解決するために、必要な情報や知識を提供し、個人の能力開発や地域のビジネス活動を支援します。
- 7 メディアリテラシーの向上にむけ環境を整え、情報格差を解消し、市民の情報生活がより豊かになるよう努めます。
- 8 「豊中市子ども読書活動推進計画」に基づき読書環境を整備し、子ども読書活動を推進します。
- 9 高齢者や障害者等に優しい情報提供や読書環境を整備し、誰もが共生できる地域社会の実現に貢献します。
- 10 地域情報を図書館に集め、地域の活動拠点や居場所として、地域の文化創造に積極的に参画し、コミュニティの活性化に努めます。
- 11 図書館協議会や市民活動団体・市民等の参加や協力を得ながら、「豊中市市民公益活動推進条例」等をふまえて、より魅力的な図書館の運営に努めます。
- 12 行政機関に対して適切な情報支援を行い、行政の政策立案等を側面からサポートすることにより、市民生活の向上に努めます。
- 13 他の図書館や地域の大学・専門機関等とも連携・協力し、より高度で幅広い市民ニーズに対応できるよう努めます。
- 14 図書館活動全般を通じて、多文化共生社会の確立に貢献します。